



45MS優勝:小鹿 行広(ソニー)



45MD、優勝:小鹿 行広・越田 晃生
準優勝:大泉 亨・太宰 純



55MS優勝:本多 正治(右)
準優勝:横山 佳司

平成30年度 宮城県ベテランテニストーナメント

ベテラン男子

期 日 : 平成30年6月23日(土)～24日(日)

会 場 : 宮城テニスコート(砂入り人工芝) 10面

対象選手 : (1) 協会推薦者2名、1次選考会 2名

試合方法 : (1) 6/23(土) 4名の選手の総当たり戦を行う。

(2) 試合は、8ゲームプロセットとする。

(3) 順位の決定については、「JTAテニスルールブック」最新版による。

I. 6月24日(土) 総当たり戦

選手名(所属)	①	②	③	④	勝 敗	得失点差	順 位
①小鹿 行広(ソニー)		8-4	8-1	8-2	3-0	-	1
②沢田 満(南インター)	4-8		1-8	8-4	1-3	13/33 =0.393	4
③武田 典之(泉パークTC)	1-8	8-1		4-8	1-3	13/30 =0.433	2
④越田 晃生(ソニー)	2-8	4-8	8-4		1-3	14/34 =0.411	3

試合順:(1) 1-2,3-4 (2) 1-3,2-4 (3) 1-4,2-3

ベテラン男子シングルス 45歳以上

試合方法 : 6/17(日) 4名でラウンドロビンを実施し、2名を2次選考会進出。

6/17 → → →

選手名(所属)	①	②	③	④	勝敗	得失点率	順位
① 氏家 勝之(仙台市役所)		8-5	4-8	2-8	1-2		3位
② 藤田 一郎(ウイングショット)	5-8		2-8	5-8	0-3		4位
③ 武田 典之(泉パークTC)	8-4	8-2		1-8	2-1		2位
④ 沢田 満(南インター)	8-2	8-5	8-1		3-0		1位

試合順: 1-2・3-4、1-3・2-4、1-4・2-3

第73回 国民体育大会 テニス競技 宮城県選考会

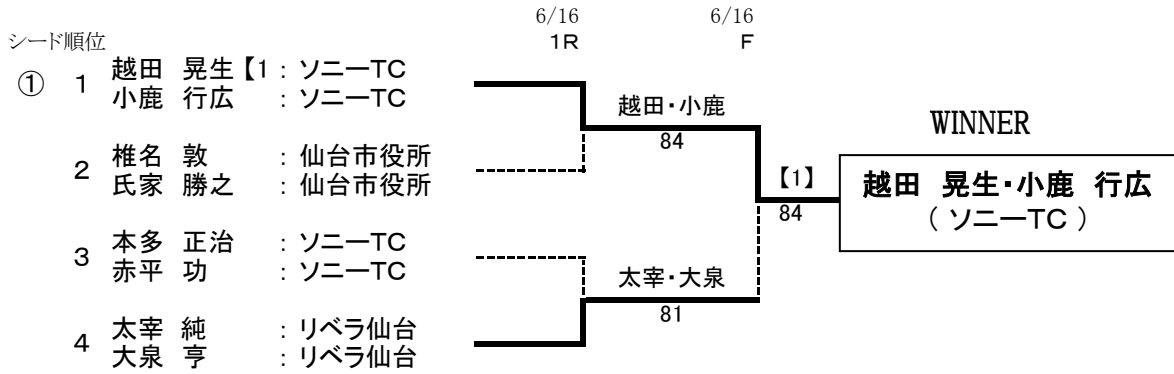
宮城県ポイント表

宮城県オフィシャルP表		グレード	ドロー数	優勝	準優勝	B4	B8	B16	B32
一般男子	S	G7	国体	100	70	45	25	15	7
一般男子	D	G1	4	10	7	4	2		
一般女子	S	G7	国体	100	70	45	25	15	7
一般女子	D	G2	6	15	11	7	4	2	
45歳～	S	G2	6	15	11	7	4	2	
45歳～	D	G1	4	10	7	4	2		
55歳～	S	G2	6	15	11	7	4	2	

※Byeで2回戦に入った選手が2回戦で敗れた場合でも、2回戦敗者と同じポイントを得る。

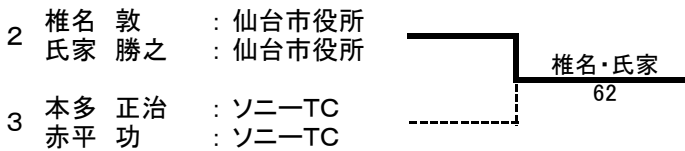
ベテラン男子ダブルス 45歳以上 (5組)

2018. 県ベテランテニストーナメント

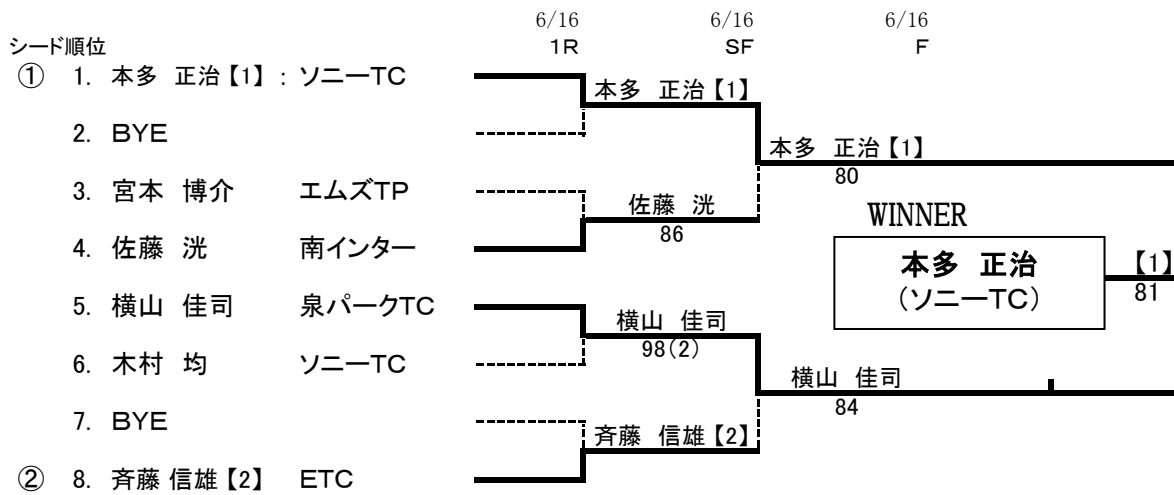


3位決定戦

1セットマッチ、ユーズドボール使用



ベテラン男子シングルス 55歳以上 (6名)



3位決定戦

1セットマッチ、ユーズドボール使

